

Japanese Utility Model Registration No. 3085471 (U3085471)

Registered: February 13, 2002

Issued: May 10, 2002

Int'l Cl. A63H 3/36, A45C 13/30

Application No. 2001-6818 (U2001-6818)

Filed: October 19, 2001

Registrant: Takara Co., Ltd.

Inventor: Emi Komai

---

(54) MASCOT TOY

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a strap device capable of connecting a new mascot toy with a mascot toy attached to a suspender such as a strap, a key chain or the like according to the favor and mood of a user, and thereby expressing originality of a user.

SOLUTION: At least two mascot toys are attached to a suspender such as a strap, a key chain or the like of a cellular phone. The mascot toys have shapes of a doll, an animal or the like, which have hands and foots. Further, the mascot toys comprise connecting parts for connecting each other, and the connecting parts comprise left and right arm parts, which have flexibility and are curved so that both front end portions thereof approach. Furthermore, the mascot toys have head parts which are provided rotatably with respect to body parts.

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3085471号  
(U3085471)

(45) 発行日 平成14年5月10日 (2002. 5. 10)

(24) 登録日 平成14年2月13日 (2002. 2. 13)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

識別記号

F I

A 6 3 H 3/36

A 6 3 H 3/36

B

A 4 5 C 13/30

A 4 5 C 13/30

N

評価書の請求 未請求 請求項の数 2 OL (全 7 頁)

(21) 出願番号 実願2001-6818(U2001-6818)

(73) 実用新案権者 000132998

株式会社タカラ

東京都葛飾区青戸4丁目19番16号

(22) 出願日 平成13年10月19日 (2001. 10. 19)

(72) 考案者 小間井 笑

東京都葛飾区青戸4丁目19番16号 株式会  
社タカラ内

(74) 代理人 100074918

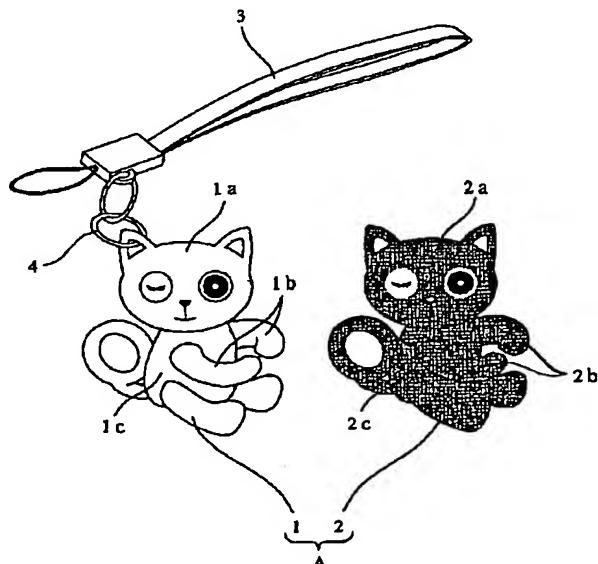
弁理士 濑川 幹夫

(54) 【考案の名称】 マスコット玩具

(57) 【要約】

【課題】ストラップやキーチェーンなどの吊り下げ具に取り付けられたマスコット玩具にユーザーの好みや気分で新たなマスコット玩具を連結することができ、ユーザーのオリジナリティを表現することができるストラップ装置を提供すること

【解決手段】携帯電話のストラップやキーチェーンなどの吊り下げ具に取着される少なくとも2つのマスコット玩具であって、上記マスコット玩具は手足を有する人形や動物などの形態をなすとともに、該マスコット玩具は互いを連結するための連結部を有し、該連結部を可撓性を有するとともに先端部が接近するように湾曲して形成された左右の腕部で構成し、頭部は胴体部に対して回動可能に設けた。



1

## 【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 携帯電話のストラップやキーチェーンなどの吊り下げ具に取着されるマスコット玩具であって、少なくとも2つのマスコット玩具からなる以下の要件を備えることを特徴とするマスコット玩具。

(イ) 上記マスコット玩具は手足を有する人形や動物などの形態をなしていること

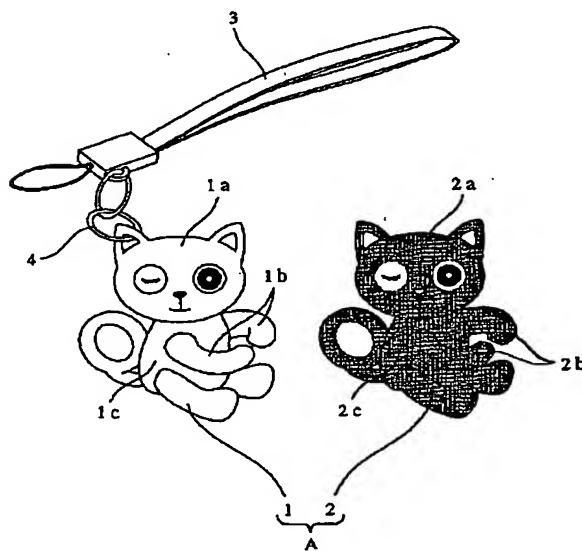
(ロ) 上記マスコット玩具は互いを連結するための連結部を有すること

(ハ) 上記連結部は可撓性を有するとともに先端部が接近するように湾曲して形成された左右の腕部で構成されていること

(ニ) 上記マスコット玩具は胴体部に対し頭部が回動可能であること

\*

【図1】



2

\* 【請求項2】 前記マスコット玩具は彩色又は模様の少なくとも何れか一方が異なるように形成されている、請求項1記載のマスコット玩具。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】本考案に係るマスコット玩具をストラップに取り付けた状態を示す斜視図

【図2】マスコット玩具を向かい合わせて連結した状態を示す斜視図

【図3】マスコット玩具を列状態で連結した状態を示す斜視図

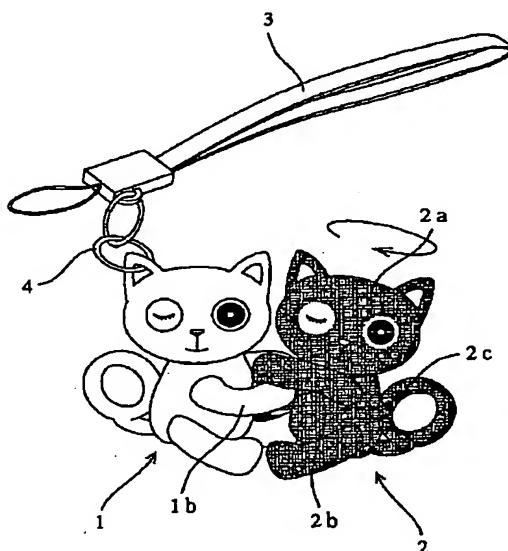
## 【符号の説明】

1 第1のマスコット玩具

2 第2のマスコット玩具

3 吊り下げ具(ストラップ)

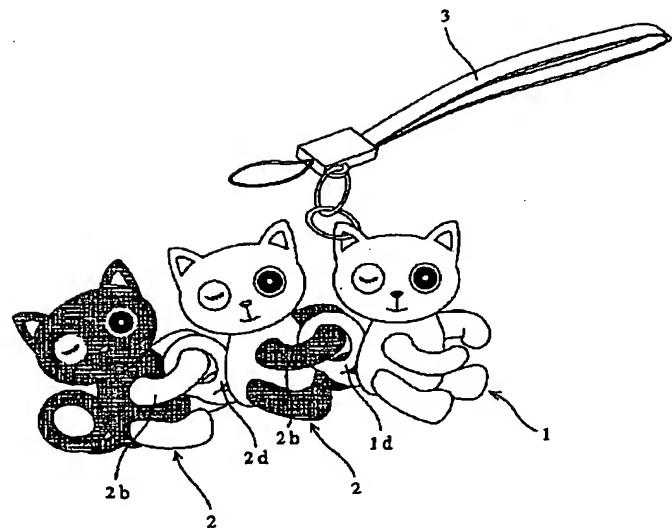
【図2】



(3)

実登 3085471

【図3】



**【考案の詳細な説明】****【0001】****【考案の属する技術分野】**

本考案は、マスコット玩具、詳しくは動物又は人形を模して形成されたマスコット玩具同士を連結することができるマスコット玩具に関する。

**【0002】****【従来の技術】**

近年、携帯電話の普及とともに、多種多様の携帯電話用のストラップが提案され実用に供されてきた。このストラップは携帯電話を吊り下げるという機能的な目的に加え、ファッションや個性を表現する意味で様々なキャラクターなどが取り付けられたものが提案され実用に供されている。

**【0003】****【考案が解決しようとする課題】**

しかしながら、従来のストラップに取り付けられたキャラクターは固定化されたものでありユーザーがキャラクターに付加価値をつけることはできず、新しいキャラクターを付加する為には新しいストラップつきのキャラクターを購入しなければならない問題があった。

**【0004】**

本考案は上記問題点を解消し、ストラップやキーチェーンなどの吊り下げ具に取り付けられたマスコット玩具にユーザーの好みや気分で新たなマスコット玩具を連結することができ、ユーザーのオリジナリティを表現することができるストラップ装置を提供することをその課題とする。

**【0005】****【課題を解決するための手段】**

前記課題を解決するため、本考案に係るマスコット玩具は、携帯電話のストラップやキーチェーンなどの吊り下げ具に取着されるマスコット玩具であって、少なくとも2つのマスコット玩具からなる以下の要件を備えることを特徴とする。

(イ) 上記マスコット玩具は手足を有する人形や動物などの形態をなしていること

- (ロ) 上記マスコット玩具は互いを連結するための連結部を有すること
- (ハ) 上記連結部は可撓性を有するとともに先端部が接近するように湾曲して形成された左右の腕部で構成されていること

(二) 上記マスコット玩具は胴体部に対し頭部が回動可能であること

#### 【0006】

なお、前記マスコット玩具は彩色又は模様の少なくとも何れか一方が異なるようくに形成されていればよい。

#### 【0007】

##### 【考案の実施の形態】

図1は、本考案に係るマスコット玩具Aを取り付けた状態の携帯電話用ストラップを示し、マスコット玩具Aは吊り下げ具であるストラップ3に取り付けられた第1のマスコット玩具1と、第1のマスコット玩具1と互いに連結部を介して着脱可能に形成された第2のマスコット玩具2とから構成されている。

#### 【0008】

第1のマスコット玩具1は手足を有する人形や動物等を模して形成され、頭部1aにストラップ3に取り付ける取付金具4が取着されている。

#### 【0009】

この第1のマスコット玩具1は、樹脂製で連結部を構成する腕部1bは可撓性を有するとともに先端部が接近するように湾曲して形成され、外力を加えて両腕を拡開しても外力を取り除くと元の状態に復元できるようになっている。

#### 【0010】

第2のマスコット玩具2は、第1のマスコット玩具1と同一の素材で同一の形状をなして形成されている。なお、この第2のマスコット玩具2は第1のマスコット玩具1とは外観が異なって見えるように彩色又は模様の少なくとも何れか一方が異なるように彩色や模様が施されていてもよい。

#### 【0011】

なお、第1のマスコット玩具1と第2のマスコット玩具2とは胴体部1c、2cに対して首部1a、2aがそれぞれ回動できるようになっている。

#### 【0012】

上記マスコット玩具によれば、ストラップ3に取り付けた第1のマスコット玩具1の腕部1bを拡開し、第2のマスコット玩具2の2つの腕部2bを挟むように取り付ければ、図2に示すように、互いに抱き合うように2つのマスコット玩具を連結することができるし、第2のマスコット玩具2の腕部2bを拡開し第1のマスコット玩具1のリング状の尻尾部1dを挟むように取り付け、更に他の第2のマスコット玩具2の腕部2bを拡開し第1のマスコット玩具1に連結した第2のマスコット玩具2のリング状の尻尾部2dを挟むように取り付けることにより、図3に示すように、複数の第2のマスコット玩具2を第1のマスコット玩具1に連続して連結することができる。

#### 【0013】

そして、頭部2aは胴体部2cに回動できるように取り付けられているので、第1のマスコット玩具1に第2のマスコット玩具2を連結した状態で頭部2bを180度回動させることにより向かい合った状態で2つのマスコット玩具は同じ方向を向かせることができる、可愛らしさを更に強調することができる。

#### 【0014】

また、ユーザーは風水などや占いやその日の気分、持ち物などに合わせてマスコット玩具の組合せを容易に変更することができる。

#### 【0015】

しかも、異なる形状のマスコット玩具を携帯電話などに無作為に取り付けるのとは異なり、同じ形状のマスコット玩具が集合しているので、見た目にも煩雑さがなく、可愛らしさが前面に強調されてユーザーの気分や好みを反映することができるマスコット玩具を提供することができる。

#### 【0016】

なお、第2のマスコット玩具2は必ずしも第1のマスコット玩具1と異なる色、異なる模様である必要はなく、第1のマスコット玩具と同じ色や模様の第2のマスコット玩具を連結させるようにしてもよく、ユーザーの好みに合わせて組合せを設定すればよい。

#### 【0017】

また、本考案では吊り下げ具をストラップの場合について説明したが、吊り下

げ具はストラップに限定されるものではなく、キーチェーンなどであってもよい

【0018】

【考案の効果】

請求項1の考案によれば、人形や動物を模して形成されたマスコット玩具に互いに連結できる連結部を設けたのでマスコット玩具を増設することができ、吊り下げ具に取り付けられたマスコット玩具のみに限定されることはなく、ユーザーの好みやセンスを反映した吊り下げ具を実現することができる。

【0019】

また、単にマスコット玩具を連結するだけではなく胴体部に対して頭部を回動できるようにしたので、あたかも表情が変化したように見せることができ、所有するユーザーのオリジナリティを発揮させることができる。

【0020】

請求項2の考案によれば、同じ形であっても彩色や模様が異なるように形成すれば、ユーザーの気分や好みに合わせてマスコット玩具の組合せを変えることができる。